

# 利用者様の「持っている力」を信じて ～M様の底力～



医療法人 凌雲会  
グループホーム 親の家 福岡 佐知子

もう一度  
馴染みの場所で  
母らしく  
生活をしてほしい

M様はまだまだ  
できるかも  
可能性を信じる

家族の思い スタッフの思い

馴染みの職員、入居者に  
囲まれM様らしく生きる

親の家

# M様（女性 87歳 要介護5） 親の家に入居中、肺炎と診断され入院

医師

経口摂取⇒誤嚥⇒死の可能性  
PEG(胃ろう)をすすめられる

家族

PEG(胃ろう)は望まない  
最期の場所として

退院後も  
医学的管理が必要



生活の場  
親の家

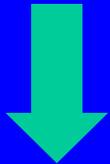
# 他の入居者様と一緒にの空間で 生活のにおいや音の中で過ごそう



周りの食べる様子や食べ物を目で追っている



食べたいのでは？



職員：食べることを試みたい  
家族：母が食べたいのなら  
食べさせてあげたい

医師の協力のもと

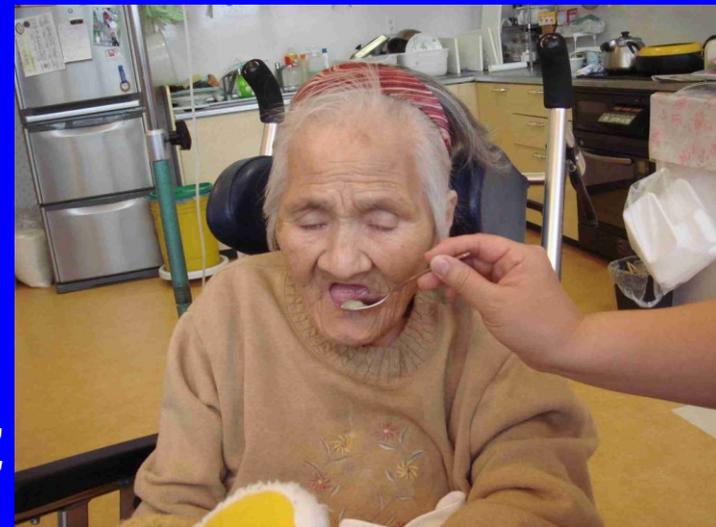
ゼリー状の物を口に含むことから始める



食べる意欲が増してきた

VF検査（飲みこみ）

年齢的問題はあるが経口摂取可能

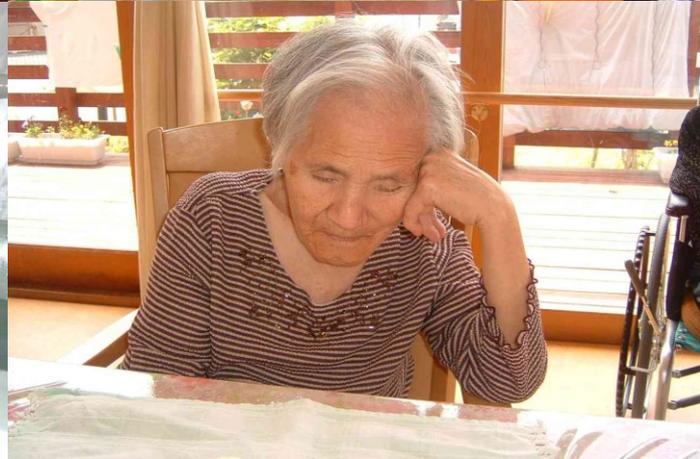


# 本格的な経口摂取への取り組み

M様の体調、食欲、飲み込みの状態に合わせる  
水分はお茶、ジュースなどをゼリーにして

ペースト状    ⇒    ミンチ状    ⇒    キザミ状







住み慣れた  
場所

馴染みの  
人たち

「その人らしく生きる」

思いに  
寄り添う

「できるのでは」  
可能性を信じる

「持っている力」  
を引き出す





ご静聴ありがとうございました